

## 高齢者の交通安全教室開催中！

県内では、高齢者の交通死亡事故が多発しています。

9月末現在、高齢者の死者は58人(前年比+3人)で全体の約4割に当たります。このような状況から、交通安全教化員による交通安全教室を各地で開催しています。

今年度は、7月4日の下根老人会を皮切りに、10月末現在23カ所の老人クラブで交通安全教室を実施し、11月以降も11カ所の予定が入っています。

今回は市内の交通事故状況や高齢者が関係する交通事故の特徴のほか、地域の危険箇所を地図に落として、互いに注意し合う「ヒヤリハット地図」作りや標識ビンゴゲームなど、楽しみながら交通安全の意識の向上を図る内容です。皆さんそろって参加してください。

※交通安全教室は、市交通防災課 ☎873-2111内線1685までお申し込みください。

# 交通安全

市交通防災課

☎873-2111内線1683



## 高校生街頭キャンペーン！

通勤や通学する車に啓発品を配りながら交通安全を呼び掛ける生徒たち

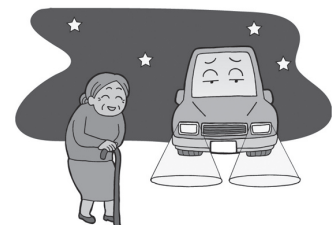


9月26日、県立牛久栄進高等学校の生徒による早朝キャンペーンが、西大通り「東狹穴」交差点で行われました。手作りのチラシや啓発品を手渡ししながらドライバーに交通事故防止を呼び掛けました。

- 飲んだら乗るな
- 全席・全員シートベルト着用
- 夜間は早めのライト点灯と反射材の活用を！

生徒が参加することにより自らも交通法規を遵守する気運を高める機会となりました。

上向きライトは  
約100m先まで照らします



## ライト切り替えで交通事故を防止しよう！

県内の9月末までに発生した交通死亡事故の主な特徴として歩行者の死者数は全体の約3割。そのうち夜間の死者数は8割で、その時の車のライトは約9割が下向きでした。

下向きのライトのために横断歩行者を未発見、または発見が遅れたために衝突する事故が多発しています。

★運転者はこまめにライトの上下切り替えが必要です！

★歩行者は目立つ色の服装や反射材を身に着けよう！

★自転車も早めの点灯！



夜の外出 気をつけて！ 反射材を身につけて！

### 市内の人身交通事故

(平成20年10月20日現在)

発生件数	412件	(前年比△4件)
死者数	4人	(前年比△2人)
負傷者数	521人	(前年比△34人)

資料提供 茨城県牛久警察署